

京浜東北線 100年の軌跡 三好 好三

山手駅 平成25年7月から業務委託駅

~~~~~

業務委託駅の駅員は、鉄道会社の制服を着用している場合と、委託先の制服を着用している場合がある。  
株式会社 JR 東日本ステーションサービス：JR 東日本の関東地区全エリア（東京・横浜・八王子・大宮・千葉・水戸・高崎各支社管内）における駅業務受託。

~~~~~

大船PX（PACEX、倉庫地区の意）

~~~~~

米太平洋軍の統合実働演習「太平洋演習」（PACEX）

~~~~~

1914年12月18日「京浜線」電車の開業日

東京駅を出た3両編成の祝賀電車は有楽町、鳥森、浜松町、田町、品川へと進んで行った。

東京一品川間（複々線区間）の電車線は、5年前の明治42年（1909）に開通して以来、山手線の電車が線路を踏み固めていたので快適だった。しかし品川駅を出て完成したばかりの新線区間に入ると、次第に雲行きが怪しくなってきた。

まず車体がひどく揺れ始めた。特にローリング（上下動）が激しかったのは、**軌道が固まっていなかったうえに電車自体の重量が大きかった**ので、**線路、枕木が沈む**ためだった。

その結果、架線からパンタグラフが離反して集電できず、電車はストップしてしまう。架線のほうも山手線や中央線のようなブラケットやスパン線で直接吊り下げたトロリー方式（支持木柱の間隔は27.4mが基準）ではなく、ジェームス社製のカテナリー方式で、支持鉄柱の間隔が76mと長く、鉄柱間で垂れ下がっている架線を米国GE社製パンタグラフのローラー式集電装置が強く押し上げたために、外れたり絡まったりして、やはり電車は停止する始末だった。

祝賀電車は鶴見駅南方の子安付近で立ち往生し、後続の数本の電車も品川以南の駅間で

停車していたことが判明して、騒ぎが大きくなった。並行する東海道本線による代替輸送で何とか切り抜けたが、翌12月19日の新聞各紙には時の鉄道院総裁・仙石真の謝罪文が掲載された。

その後もトラブルが発生したため、結局、京浜線電車の開業は延期され、軌道、架線、車両の整備を行うため、12月26日から運転を休止して、京浜間の輸送は東海道本線の列車に委ねられた。

この京浜東北線は大宮―東京間が東北本線、東京―横浜間が東海道本線という二大幹線をスルー運転するため、「上り」「下り」が適用できず、内部では桜木町方面行きを「**南行**なんこう」、大宮方面行きを「**北行**ほっこう」と称して現在に至っている。が、案内放送や案内標識では南行、北行を使わず、「桜木町方面行き」「大宮方面行き」としている。

京浜地区への米軍の襲来は、昭和19年(1944)から時おり空襲を受けるようになっていたが、次第に**B29型爆撃機**、**P51型戦闘機**が100機、200機、250機・・・と大編隊で来襲するようになり、東京は終戦までに大小合わせて106回の戦災を受けた。

特に大規模だったのが昭和20年(1945)3月10日の東京大空襲(下町がほぼ全滅)、同年4月15日の城南京浜空襲(京浜工業地帯の羽田、大森、蒲田および荏原地区、川崎が被災)、同年5月25日の山手大空襲(東京の山の手地区と郊外の一部)の3大空襲で、同年5月29日には横浜大空襲があって**B29が517機**、**P51が101機**により市の中心部の大半が罹災した。

昭和24年(1949)6月1日に公共企業体「日本国有鉄道」が発足して、長年親しまれた省線電車(省電)は「国鉄電車」「**国電**」になった。し

かし昭和 30 年代になっても省線と言う人が少なくなかった。

ひとまずの復興が終わった観もあったが、それを打ち破ったのが**桜木町の大事故**であった。

昭和 26 年（1951）4 月 24 日、京浜東北線桜木町駅に進入しようとした京浜東北線南行の 1271B 電車（63 系 5 両編成、赤羽発桜木町行き）が、工事中で垂れ下がっていた架線に先頭車モハ 63 形のパンタグラフが絡まり、火花が 63 形の木製布引き屋根、天井塗料に引火、一瞬のうちに屋根から車内木部に燃え広がった。先頭のモハ 63756 は全焼、2 両目のサハ 78144 は半焼して死者 106 人、重軽傷者 92 人を出す大事故となった。

この大惨事は、電力関係の不手際と、63 形の絶縁の不良、3 段窓（中段が固定式で上下しか開かない）、ドアロックの操作が明示されていなかった、貫通扉はあったが幌の設置はなく、内開き式のため逃げる乗客の圧力で開けられなかった、等々の原因が明らかになって、急遽 63 形だけでなく国鉄電車のすべてに連結面の貫通幌の整備と、天井に不燃塗料を塗る工事が行われた。これは 2 カ月以内に完了している（戦前から貫通幌を使用してきたのは横須賀線と関西の東海道・山陽線だけだった）。